

青雲の志 VII

旧年中は、本校教育活動

への多大なるご厚情とご協力

を頂きありがとうございました。

本年も何とぞよろしくお願い

いたします。本年が皆様にとりま

して、輝かしい一年となりますよう

心よりお祈り申しあげます。

国頭中学校 教職員一同

国頭中学校
国頭村字辺土名 1463
Tel 41-2205
Fax 41-3071
□発行 校長 鳥袋賢雄

謹賀新年



まとめの学期スタート!

六日(月)、一校時目に始業式を行い、元号が令和に変わりはじめての三学期がスタートしました。

始業式の中で、各学年を代表して親田樹乃さん(一年)、白神郁人さん(二年)、饒波恵麻さん(三年)、生徒会を代表して宮城杏太郎さん(二年)から今学期の抱負が述べられました。

それぞれの立場から、新年度に向けて、今学期にやるべきことなど、具体的に述べられ、まとめとしての学期と新年にふさわしいやる気に満ちた素晴らしい発表でした。ありがとうございます!

Society 5.0 校長式辞



これからの時代は、Society5.0の時代と言われている。Society5.0とは、狩猟社会(Society 1.0)、農耕社会(Society 2.0)、工業社会(Society 3.0)、情報社会(Society 4.0)に続く新たな社会を指すもので、「サイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会(Society)」だそうである。2016年、第5期科学技術基本計画において我が国が目指すべき未来社会の姿として内閣府が提唱した。平易な表現にすると、情報が溢れている現在の課題に対して人工知能などの最新テクノロジーを活用した便利な社会が「Society 5.0」とのことである。様々な産業や社会生活で先端技術を取り入れ、経済発展と社会的な課題の解決ができ、便利で活力のある生活を送ることができるのであれば、大変うれしく楽しみでもある。

しかし、懸念されることも多い。人間関係がさらに希薄になり、人間同士の良好な関係が築けなくなるのではないだろうかということである。情報社会(Society 4.0)では、通信技術の革新的な進歩もあり、固定電話から携帯電話へそしてコンピュータの機能もあるスマートフォンへと猛烈な速さで進化してきた。それに伴って、直接会ったり話したりせずにSNSを利用して互いの意思の疎通ができるようになった。そのため、人間関係が希薄になったり関係をうまく築けない人が増えたということも言われる中、さらにそれが進むのではないだろうかという不安がある。

これは本校だけの問題ではないが、人間関係調整力などと言われる、他人との距離感や人が集まったときの空気を感じることが苦手な生徒が多くいる。いろいろな原因があると思うが、今までも学級指導やカウンセリング、相談活動などを通して、それらの悩みを抱えている生徒に寄り添って指導してきた。これからはさらに、的確に実態を捉え、教職員自身も専門的な研修をして、対応していく必要がある。

子どもたちは、新しい元号で新しい時代に生きていくことになる。不易なものを大切にしながら、次々と起こるであろう激しい変化にも対応し、それぞれの道をたくましく切り拓き、仲間とともに新しい社会を創造していってほしいと願っている。(※ 常体文で掲載)

ブロック塀改修工事

今月に入り、既設ブロック塀をすべて撤去し、ネットフェンスを新設する工事が始まりました。

安全に気を付けて登下校できるように学校でも指導してまいります。現在は工事に伴う通行止めはありますが、登下校時の車両での送迎の際には、安全に十分留意させていただきますようお願いいたします。ご迷惑をおかけいたします。